

# 初値予想

トレンドーズ [6069・100株]  
10月19日 東証マザーズ上場

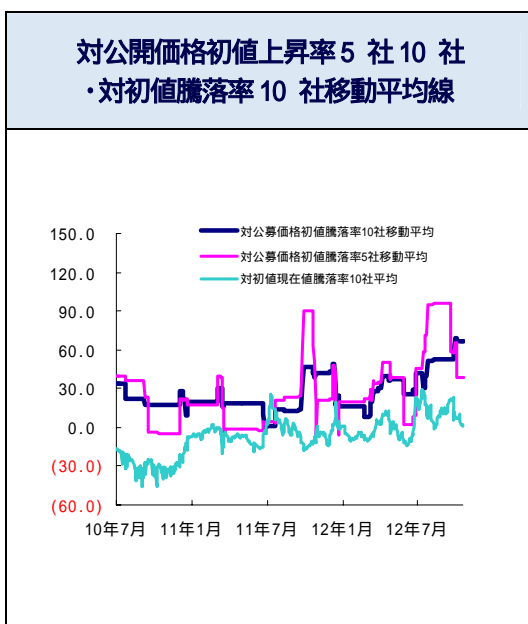
2012年10月19日(金)  
更新: 16時8分  
株式会社フィスコ

データ	
市場注目度	
機関投資家注目度	
公開価格	2550円
予想単独EPS	141.78円
予想連結EPS	-円
予想単独PER	18.0倍
予想連結PER	-倍
公開株数	310,500株
上場時発行済株式数	1,657,500株
公開規模	7.9億円
時価総額	42.3億円
VC売却可能分	なし(推定)
<p>は5段階評価</p> <p>VC売却可能分は、VC保有株式数のうち、売出し・保有期間などの制限があるもの以外(目論見書ベース)</p> <p>予想EPSは上場時発行済株式数で試算</p>	

初値予想と初値投資妙味度
7500円
Passive + (ハッブ・プラス)

類似会社 3社		
平均PER	21.9倍	3,105円
アイレップ<2132>	18.4倍(連)	2,609円
ネットイヤー<3622>	25.9倍(連)	3,672円
アイスタイル<3660>	21.5倍(連)	3,048円

(PERは10月18日前引けの会社側予想ベース)



対公開価格初値上昇率平均 (特に指定が無い場合は昨年1月より)	
昨年36社	22.2%
直近10社	66.2%
主幹事(大和証券)	43.4%
マーケット(東証マザーズ)	78.8%
最低投資金額(20万 - 40万円)	25.6%
公募売出席数(20万 - 40万株)	62.2%
業種別(サービス業)	28.0%
今期増収率別(30% - 50%増)	46.6%
今期経常増益率別(30% - 50%増)	18.1%

## 初値予想

トレンドーズ [6069・100株]  
10月19日 東証マザーズ上場2012年10月19日(金)  
更新: 16時8分  
株式会社フィスコ

## コメント

10/19

■公開価格の2550円に対して、初値は7500円と予想する。人気の高まりやすいネット関連のIPO、マザーズへの上場、公開規模が小粒、と初値が大きく飛びやすい条件が揃った案件として想定通りの人気化となった。上場初日に買い気配のまま寄り付かなかったのは、4月に上場したエイチーム<3662>、6月に上場したモブキャスト<3664>に続き、今年3社目となる。

■大引け時点での気配値は、東証が設定した上限である5870円となった。同水準で買い注文が41万6300株、売り注文が11万9800株、差し引きで29万6500株の買い越しとなった。差し引きで多くの買い注文を残したが、週明けは規制措置として買い付け代金(現金)の即日徴収が行われるため、買い注文は大幅に減少する見通し。上場2日目は売り気配からスタートする銘柄も多いが、今年エイチーム、モブキャストともに買い気配からのスタートとなっている。足元におけるIPO人気を考慮し、同様のパターンを想定したい。その場合、今年最高の初値上昇率となったモブキャストの約188%を当てはめた7350円水準が意識される可能性がある。ただし、公開価格の3倍水準である7650円までの決着になるとみられ、初値は節目の7500円と予想する。なお、直近IPO銘柄の上場後の好調を考慮し、初値投資スタンスについては「Passive+」を継続する。

10/18

■初値は上場初日の気配値上限で、公開価格の2.3倍水準となる5865円と予想する。同社は、ソーシャルメディアマーケティング事業や、女性のためのライフスタイル支援メディア事業などを展開する。

■人気の高まりやすいネット関連のIPO、マザーズへの上場、公開規模が小粒、と初値が大きく飛びやすい条件が揃った案件として初値人気が高まることが予想される。今年、マザーズへ上場したネット関連案件の初値形成を見ると、エイチーム<3662>やモブキャスト<3664>、エニグモ<3665>などが揃って公開価格の2倍超の初値となった。また、直近ではメディアフラッグ<6067>の初値が公開価格の約2.3倍となっており、同社についても同様の展開が期待できるだろう。

■また、同社の経沢社長は、女性のベンチャー起業家として知名度が高いことが支援材料となる可能性も。経沢社長は元リクルート出身で、その後は楽天<4755>を経て、同社を設立している。ちなみに、第3位株主にはサイバーエージェント<4751>が名を連ねており、安心感につながることも予想される。

# 初値予想

## トレンドーズ [6069・100株] 10月19日 東証マザーズ上場

2012年10月19日(金)  
更新：16時8分  
株式会社フィスコ

■直近のマザーズ市場では、エイチームやエニグモなど、今年マザーズ市場に上場した銘柄が軒並み上昇していることも追い風。直近上場銘柄の循環物色が継続していることは、IPO市場の良好な地合いを反映していると言える。メディアフラッグが上場後に下値模索となっている点はやや気掛かりだが、好地合いを背景に初値を押し上げ過ぎたとも捉えられ、同社へのネガティブなインパクトは限定的であると判断する。

■なお、公開価格は仮条件（2300円～2550円）の上限である2550円で決定し、公開規模は約8億円となる見込み。10月後半はIPOの日程がやや重なるが、10億円に満たない案件であれば荷もたれ感は意識されないだろう。これらを考慮し、上場初日は気配値上限水準が意識されると予想する。なお、初値投資スタンスについては、直近IPO銘柄の好パフォーマンスを考慮し「Passive+」とする。

### 投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率20～50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率0～20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

### (重要事項 株式会社フィスコ)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪証券取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値および商標は、株式会社大阪証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容および情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的財産はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大することを保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。